

3分で
わかる

box



業務効率化に効く!

Boxの使い方

ファイルの保存や共有に関して山積みになっている課題を
Boxで一気に解決しませんか？

本日のおすすめ



アニメでわかる! 課題解決方法

架空の会社八重洲商事を舞台に、さまざまな課題を

Boxで解決していくアニメシリーズです

課題解決方法をわかりやすくご紹介しています



Boxユースケースアニメ

ファイルサーバーの容量ひつ迫

「容量がいっぱいで保存できない」を解決!!

3分でわかる!



容量ひつ迫の解決方法

ファイルサーバーやNASでファイルを管理する際の課題が、**ストレージ容量に制限**があることです。最近では、高解像度の動画や写真など大容量ファイルをあつかう業務ケースが多く、必要となるストレージ容量が年々増加しています。



容量を気にしながら運用するのは大変だし
ユーザーにも不評なんだよな…

● kintone
5GB/人
● Microsoft 365
10GB/人
● Salesforce
2GB/人+10GB



Microsoft 365やkintone、Salesforceなどのクラウドサービスもストレージ容量に上限が設定されていることが一般的で、**超過すると追加費用**が発生します。定期的なファイル削除が必要だったりファイルを保存できず、業務に支障が出ます。

Boxは容量無制限。定期的なファイル削除は不要です

容量上限を超えないように運用するにはどうすればよいでしょうか？1つの方法は、**定期的なファイル削除**ですが、削除してよいかどうかを判断しながら手作業でメンテナンスしていくのは、ユーザーにとって**大きな負担**です。



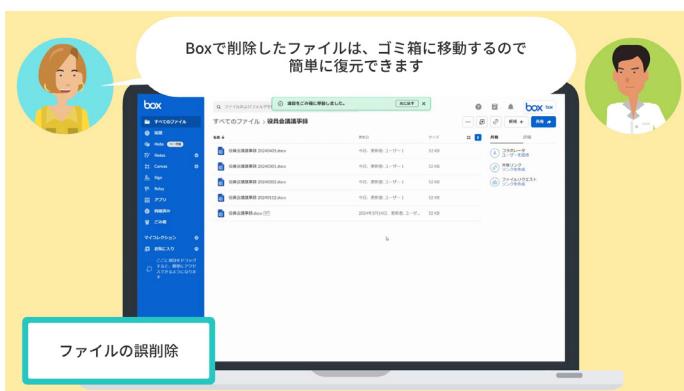
Boxなら、Kintone、Microsoft 365、Salesforceなどと連携できるし
容量無制限でファイルを管理できるから
運用もラクだし、ユーザーにも好評

● kintone
● Microsoft 365
● Salesforce
● box
容量
無制限



Boxなら、**容量無制限**にファイルを保存できるので、面倒な削除作業は不要です。さまざまクラウドサービスと連携もできるので、ユーザーは**使い慣れたツールの画面からBoxに直接アクセス**して、ファイルを保存、編集、共有できます。

過去の**すべての情報を保管**しておける安心感もBoxを使うメリットです。Boxなら、削除したファイルはゴミ箱に移るので、誤って削除してしまったファイルも**ユーザー自身で復元**できます。もう、ファイル保存で頭を悩ます必要はありません。



解決方法をもっと知りたい！

Boxへの移行方法やファイルサーバーからBoxに移行したお客様の事例をご紹介しています



詳しく知る

情報システム担当者の作業負担

「ファイルサーバーの運用が大変」を解決!!

3分でわかる!



情シスの負担軽減方法

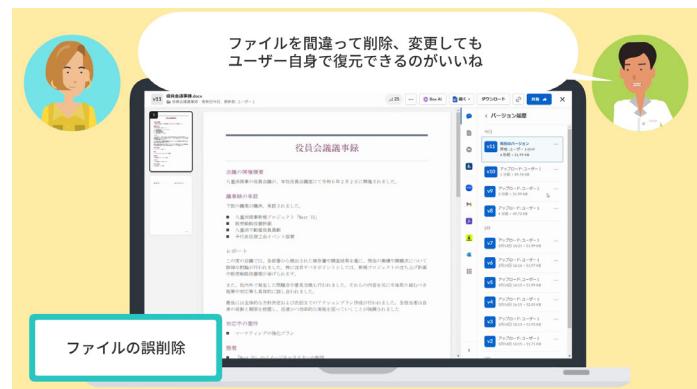
「アクセス権限を追加して」 「誤削除したファイルを復元して」 「故障したので修理して」など**ファイルサーバーの運用**に携わる情報システム担当者は、ユーザーから日々寄せられる依頼に追われて、その**負担**は相当なものです。



ファイルサーバーの**ストレージ容量を監視**したり、**バックアップ作業**を定期的に行ったりするのも、情報システム担当者の仕事です。管理対象のストレージは増えていく一方で、その**コストも大きな負担**となります。

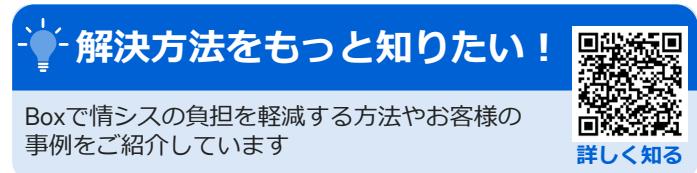
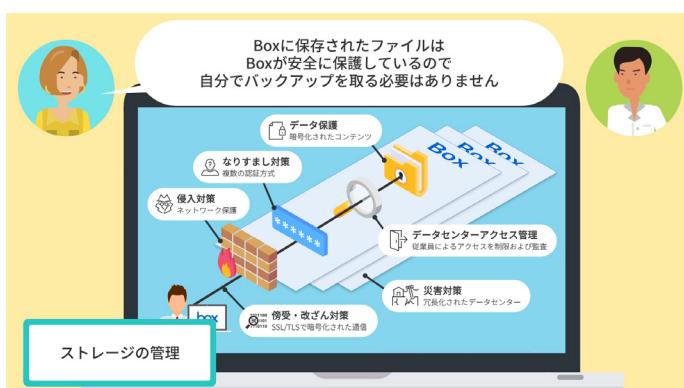
🔧 機器管理やユーザー対応から情シス担当者を解放します

ファイルサーバーへの**アクセス権限追加**は、ユーザーからの依頼頻度が高く、負担の大きな作業ですが、Boxなら、ユーザー自身が協業相手を「コラボレータ」としてフォルダに招待できるので、**セルフサービス化**することができます。



ファイルの誤削除や上書きによる前バージョンの消失は、緊急で復元を依頼されることが多く、情シス担当者の頭痛のタネです。Boxなら、**上書きしても前バージョンが残ります**。削除したファイルも**ユーザー自身でゴミ箱から復元**できます。

Boxのデータセンターでは、悪意のある第三者による攻撃や災害などからお客様のデータを保護するために**設備と管理体制に万全を期しています**。バックアップや機器管理など自社での**メンテナンスは不要**です。担当者を作業から解放します。



面倒なのに安全じゃない

「PPAP」（パスワード付きZipファイル送信）から脱却 !!

3分でわかる!



脱PPAP

パスワード付きZipファイルをメールに添付して送信して、パスワードを別メールで送信する**PPAP**。企業間でのファイルの受け渡しによく利用されていますが、**非常に面倒な上にセキュリティの観点から安全ではありません。**

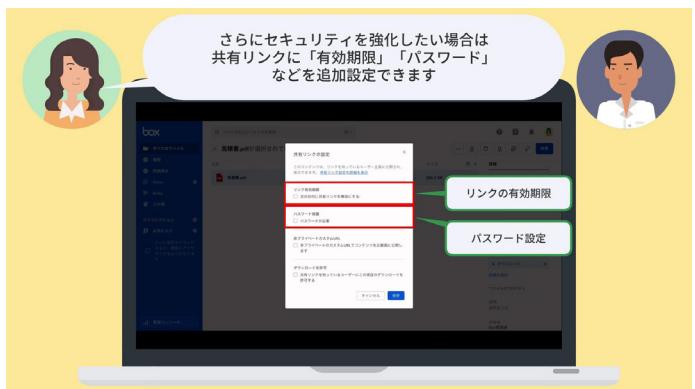
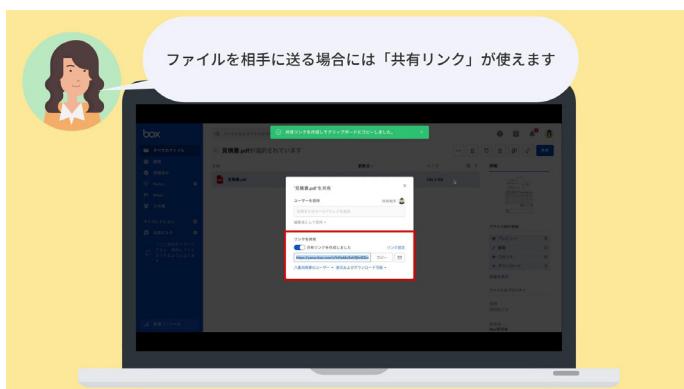


誤送信してしまったファイルは、取り戻すことができません。パスワードも誤送信すれば**情報漏洩**になります。パスワード付きZipファイルはウィルススキャンをすり抜ける場合があるので、**ランサムウェア被害の温床**になります。



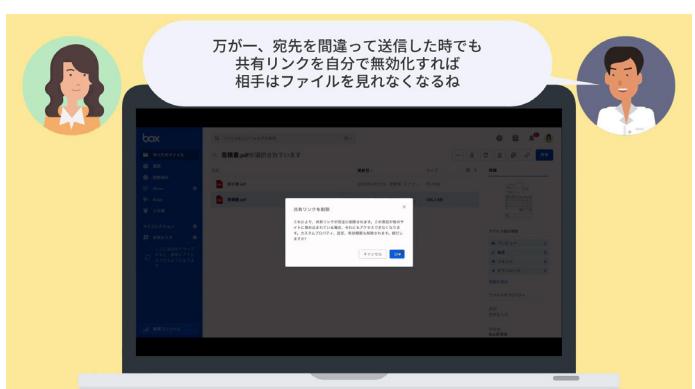
Boxなら、ファイルの送信も受信も簡単かつ安全です

ファイルの送信には、**共有リンク**を利用します。Boxに保存されたファイルを共有するURLを発行できます。共有リンクの権限を「リンクを知っている全員」にも設定できるので、**Boxのアカウントがない相手にもファイルを送信**できます。



有効期限と**パスワード**を設定して共有リンクのセキュリティを高めることもできます。共有リンクを誤送信したとしても、共有リンクを**無効化すればファイルにアクセスできなくなる**ので、メール誤送信による情報漏洩を防ぐこともできます。

ファイルの受信には、**ファイルリクエスト**を利用します。ファイルリクエスト画面に**ファイルをアップロード**してもらうと、Boxのフォルダにファイルが保存されます。アップロードされたらメールで通知を受け取ることができます。



解決方法をもっと知りたい！

共有リンクでPPAPを廃止する方法、Boxで脱PPAPしたお客様の事例をご紹介しています



詳しく知る

メール添付によるファイルのやり取りで

「どれが最新版かわからない」を解決!!

3分でわかる!



Boxで共同作業

提案書、製品カタログ、販促用ポスターなどのコンテンツを、
社外関係者も含めた複数のメンバーで分担して作成する
ケースはよくあります。このとき、ドラフト版や修正版など、
多くのファイルバージョンを共有して進める必要があります。



ファイルを共有する方法に**添付メール**がありますが、複数の
メンバーが高い頻度でファイルを送り合うと、**最新版のファイル**が
どれかわからなくなり、先祖返りのようなミスが多
発します。作業効率が落ち、生産性が下がります。

社内外を問わず利用できるBoxで、共同作業を効率化できます

Boxなら、1つの原本ファイルを複数メンバーで共有して、**効率的に共同編集**が行えます。相手のメールアドレスを登録するだけで共同作業を行える「コラボレータ」としてBoxに招待できるので、**社外関係者ともスムーズに作業**できます。



Boxのファイルプレビュー画面には、協業相手への連絡に使える**コメント**や、修正指示などをプレビュー画面上に直接書き込める**注釈**機能などがあり、コミュニケーションも円滑にできます。ファイルの**バージョン管理も自動**で行われます。



解決方法をもっと知りたい！

Boxで社外と安全にファイル共有して、共同作業する方法をご紹介しています



詳しく知る



もはや他人事ではない

「ランサムウェア感染で業務が停止」を解決!!

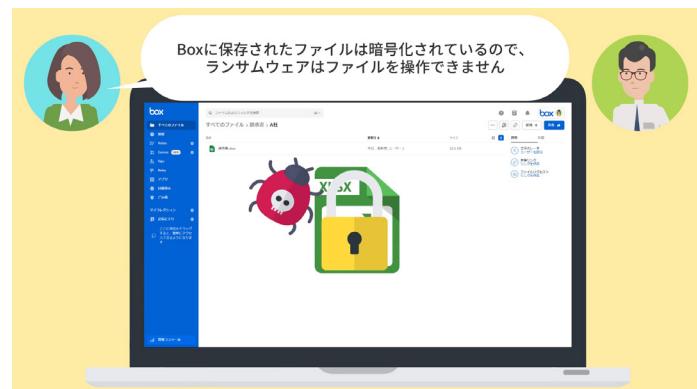
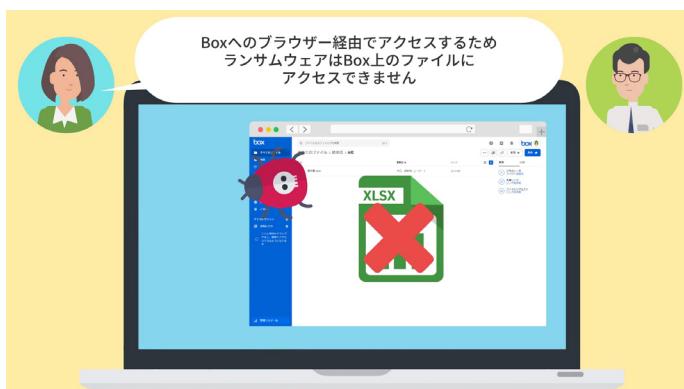
警察庁によると**ランサムウェア被害企業の63%が中小企業**。情報処理推進機構（IPA）の「情報セキュリティ10大脅威」では、**「ランサム攻撃による被害」が10年連続でランクイン**。企業規模を問わずランサムウェア対策が必須となっています。



ランサムウェアを誤ってパソコン上で実行してしまうと、パソコン内のファイルだけでなく、**ファイルサーバー内のファイルも暗号化**されてしまいます。復号化と引換に身代金を**要求**されるのが典型的な例です。

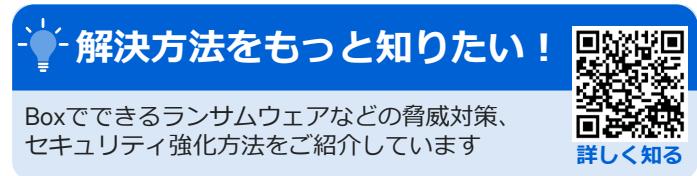
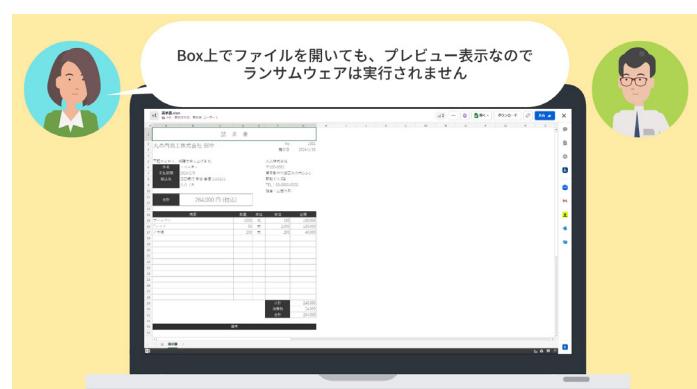
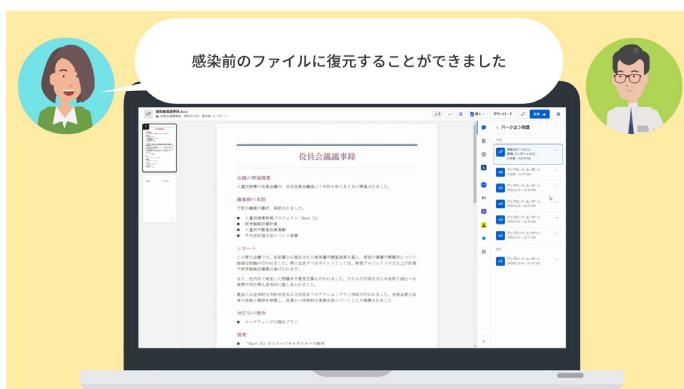
Boxなら、ランサムウェアやウイルスからファイルを守れます

Boxは、基本的に**Webブラウザ**で利用するため、万一パソコン上でランサムウェアのファイルを実行してしまったとしても、クラウドサービスのBoxには侵入できないので、Box内のファイルが**暗号化されることはありません**。



ランサムウェアがBoxにアップロードされても、Box内にはそのファイルを実行するシステムがなく、さらに他のファイルは**Boxによりすでに暗号化**されているため被害に遭いません。Boxには高度な**マルウェア検出**機能もあります。

Box Driveを使用している場合は、Windowsエクスプローラ経由でBox内のファイルにアクセスできるため、ランサムウェア被害に遭う可能性がありますが、Boxなら、暗号化される前のファイルバージョンに戻すだけで、**すぐに復旧**できます。



脅威は社外だけじゃない

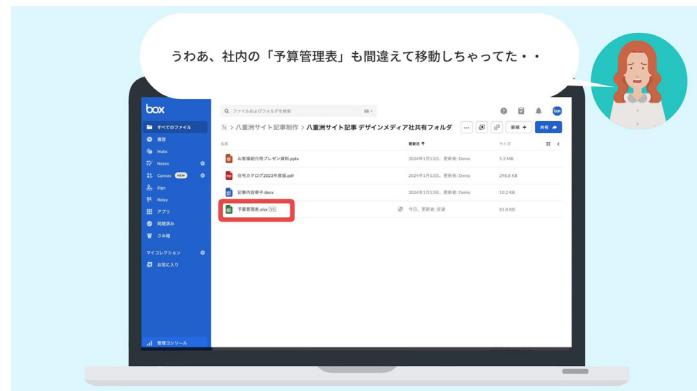
「従業員による機密情報の持ち出し」を解決!!

3分でわかる!



情報漏洩対策

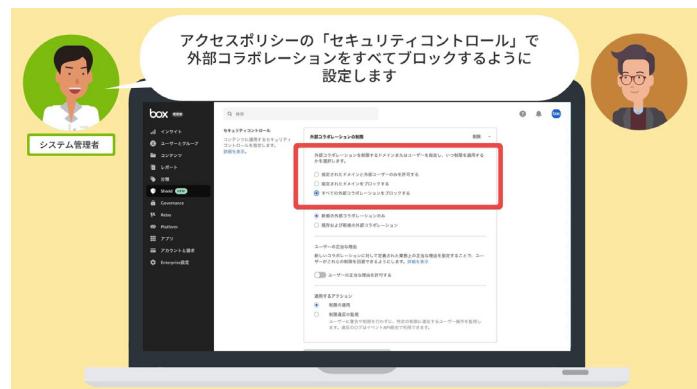
クラウドストレージは、**社外とのファイル共有が簡単**にできて便利です。しかし、安易にファイル共有すると、本来は共有すべきではファイルまで社外共有してしまうリスクがあり、**社外秘情報の情報漏洩**になる懸念があります。



うっかりによる情報漏洩よりもさらに深刻なのが、従業員や業務委託先の社員による機密情報の持ち出し、つまり**内部不正**です。内部不正による情報漏洩は、**企業の信頼を棄損**する重大な問題に発展しかねません。

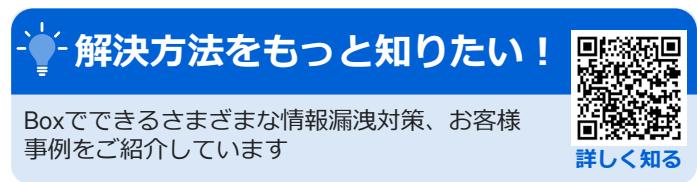
Boxなら、機密情報を厳重に保護できます

Boxには、不意（うっかり）や故意（内部不正）による情報漏洩を防止できる**Box Shield**があります。機密情報に「社外秘」「個人情報」といった**分類ラベル**を付与することで、機密情報への**アクセスを制限**することができます。



分類ラベルにより、ファイルの**社外共有や印刷、ダウンロード**といった操作ができないようしたり、電子すかしを表示されたりできます。ファイルの種類や内容に応じて**分類ラベルを自動的に付与**することもできます。

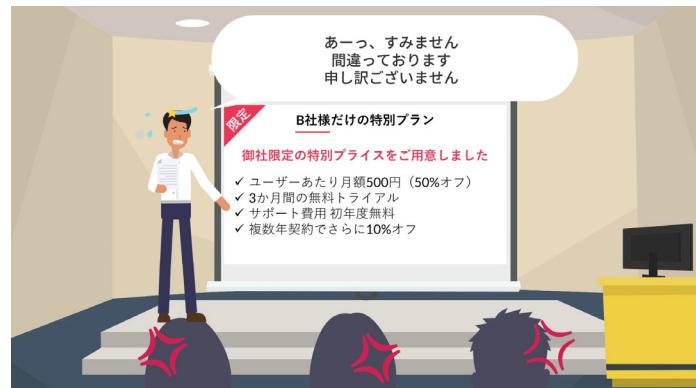
Box Shieldには、**不審なふるまいを検出**する機能も備わっています。社外からの不審なアクセスだけでなく、Boxからの大量ダウンロードも検出できるので、従業員が故意に**情報を大量に持ち出そうとしていることを検知**することができます。





「外出先から最新情報にアクセスできない」を解決!!

営業担当者は、商談先で重要な資料や顧客情報などにアクセスしなければならないことがあります。社内にいる誰かにファイルを添付メールで送ってもらったり、パソコンを開いてVPN接続をしたりという手順では、時間と手間がかかります。



忙しい営業担当者にとって「時間」は重要なリソース。**場所を問わずストレスなく最新情報にアクセスできるIT環境**を整え、会社に戻らなければできない仕事を減らすこと。これにより、商談の成功率を高め、業務を効率化できます。



Boxなら、スマホでいつでもファイルにアクセスできます

Boxなら、スマホで、必要なときに、必要なファイルにすぐにアクセスできます。**プレビュー機能**があるので、閲覧するためにファイルをダウンロードする必要はありません。モバイルアプリまたはブラウザによる**クイックな操作**が可能です。



ファイルの閲覧だけでなく、**タスク承認**や**コメント入力**などもスマホ画面で行えるので、さまざまな業務を**場所を問わず**処理することができます。会社に戻らなければできない仕事を減らせるので、生産性が向上します。

営業担当者だけでなく、**工場従業員**や**建設作業員**にとっても、Boxモバイルアプリは便利です。事務所に戻らなくても、**現場で**作業マニュアルや設計書、仕様書、図面などを**スマホで確認**できるので、効率よく業務を進めることができます。



解決方法をもっと知りたい！

Boxモバイルアプリの活用方法やリモートワークのお客様事例をご紹介しています



詳しく知る

企業内に蓄積されたナレッジやノウハウを活用して

「AIによる業務の効率化」を実現!!

3分でわかる!



AI活用法

企業には膨大なファイルがあり、ナレッジやノウハウなど企業の収集が詰まっています。ファイルは非構造化データなのでこれまで活用することが難しかったのですが、AIの登場により状況が一変しました。

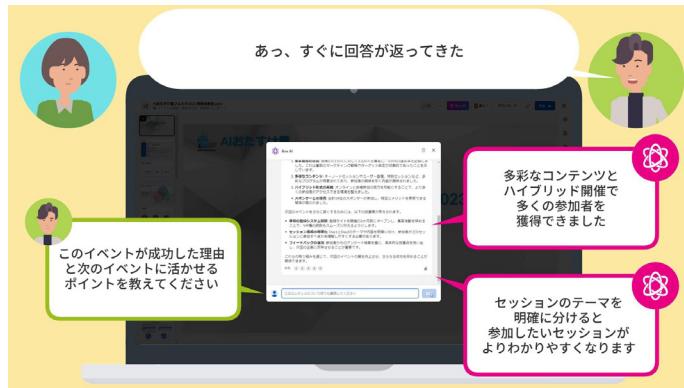
はじめてのイベント企画
何をどうすればいいか
わからないなあ…



新しいアイデアを一から考え出すには大変な労力を要しますが、AIを活用すれば企業内の情報からすぐにほしい情報を得ることができます。ただ、AIの利用するにあたっては、運用コストとITリテラシーの課題があります。

Box AIは、すべてのプランで使い放題です

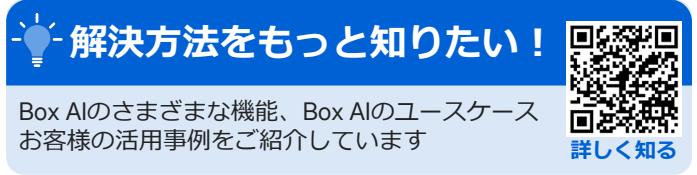
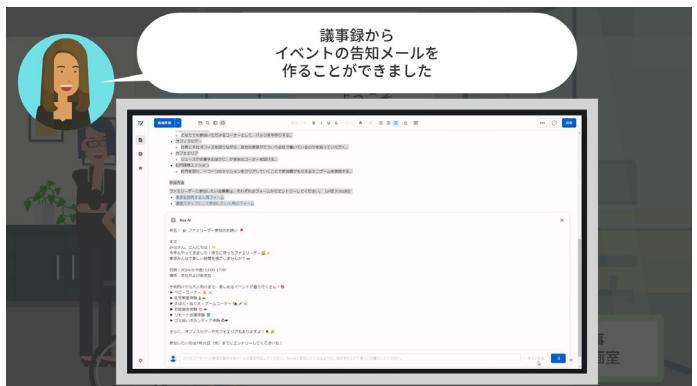
Box AI for Documentsは、Boxのプレビュー画面から利用できるAI機能です。プレビュー表示された文書を要約・翻訳したり、画像を解析したり、Excelを分析できます。2クリックで利用できるので、誰でもAIを活用できます。



Box AIは、法人向けのすべてのプランで利用することができます。追加料金はかかりません。利用回数は無制限です。すべての従業員がAIを気軽に利用して、ナレッジやノウハウを活かして、業務を効率化することができます。



Box AI for Notesは、Box Notesで利用できるAI機能です。AIに一からコンテンツを生成してもらったり、アイデアを提案してもらえます。Box Notesに記載された内容を基に、タスクリストやメール・SNSの文章を作ることもできます。



Box AIのさまざまな機能、Box AIのユースケースお客様の活用事例をご紹介しています

オフィスが紙で一杯、在宅勤務できないを

「業務のペーパーレス化」で解決!!

3分でわかる!



Boxでペーパーレス

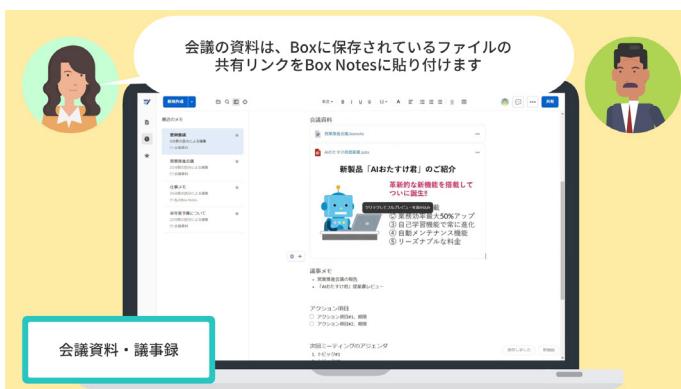
オフィスが狭く感じる理由。それは、長年に渡り**紙による業務**を継続してきたことが原因かもしれません。キャビネットは書類でいっぱい。棚にもファイルが隙間なく並び、机も資料が山積み。スペースが無駄に使われてしまっています。



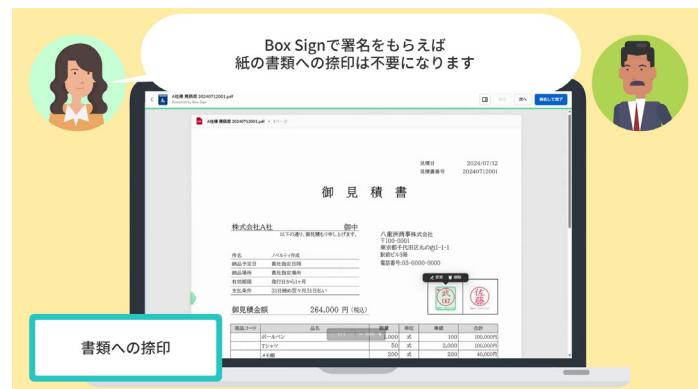
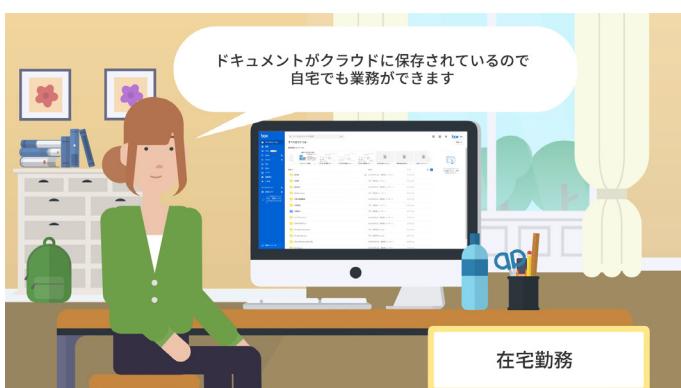
オフィススペースをもっと有効活用するには、**ペーパーレス化**が有効です。紙の書類を電子化すれば、保管場所が空くだけでなく、業務の**効率化**、印刷代や郵送費などの**コスト削減**、**在宅勤務**といったさまざまなメリットを享受できます。

Boxなら、さまざまな業務をペーパーレス化できます

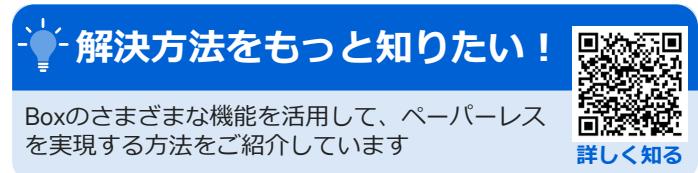
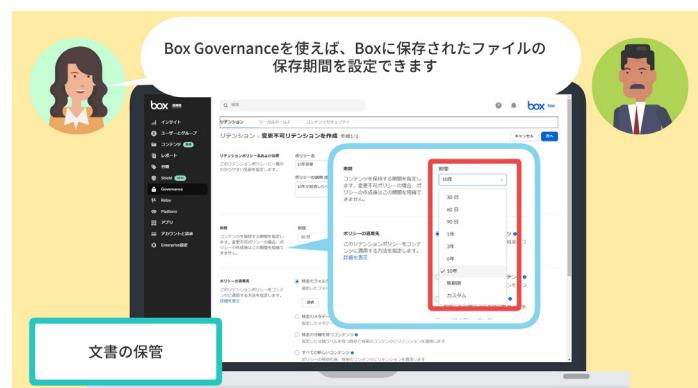
会議資料を印刷する必要はありません。**Box Notes**を使えば、議題や資料をメンバーに**効率的に共有**できます。複数人で**同時編集**できるので、メンバー全員でBox Notesに書込みながら会議を進めれば、議事録を作成する手間も省けます。



Box Governanceを使えば法定文書等の**年限管理**ができるので、原本を紙で保管する必要がありません。Box内のファイルにはどこからでもアクセスできるので、**在宅勤務**を行う際に、書類をオフィスで印刷して持ち帰る必要もありません。



Boxの電子サイン機能**Box Sign**を利用すれば、紙の書類による**ハンコリレーを廃止**して業務をデジタル化できます。仮想ホワイトボード機能**Box Canvas**を使えば、付箋紙を使った**ブレーンストーミング**をリモートで行うことができます。



Boxのさまざまな機能を活用して、ペーパーレスを実現する方法をご紹介しています

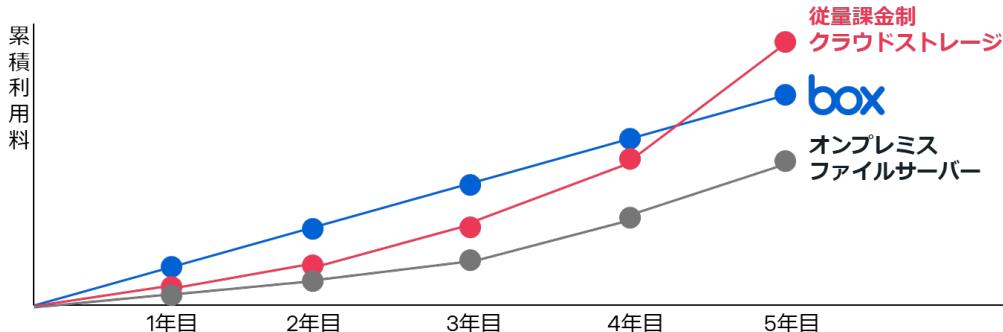


詳しく知る

「金銭的コスト」と「時間的コスト」の両方を最適化!!

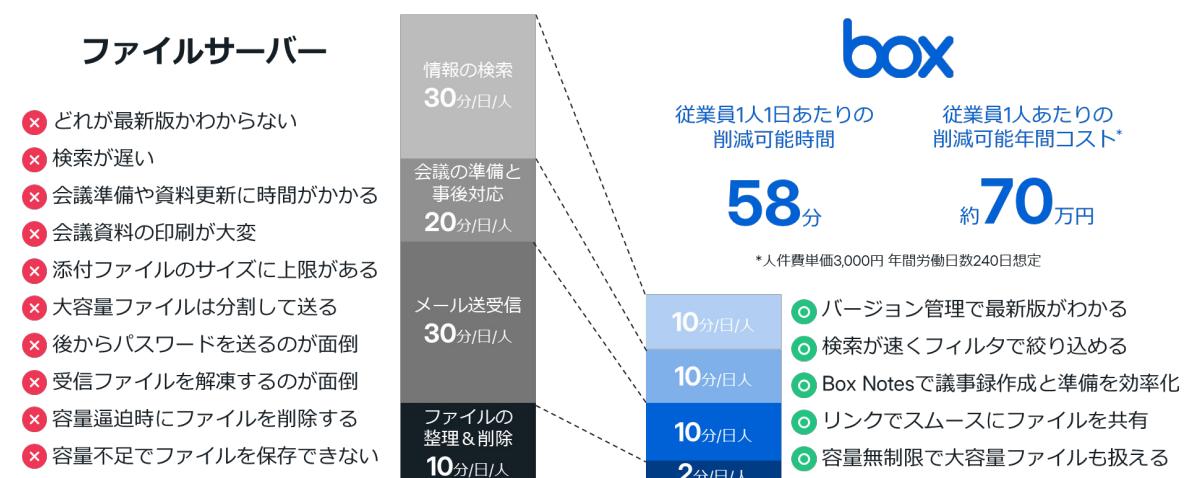
Boxと従量課金制クラウドストレージ～金銭的コストの比較

利用料が比較的安いクラウドストレージサービスでも、使用可能なストレージ容量に上限が設定されている場合は、注意してコストを試算する必要があります。ストレージ容量は増加し続けるので、その超過料金を想定して複数年トータルの累積利用料を比較した場合、ストレージを容量無制限で使用できるBoxの方が安価となるケースは少なくありません。

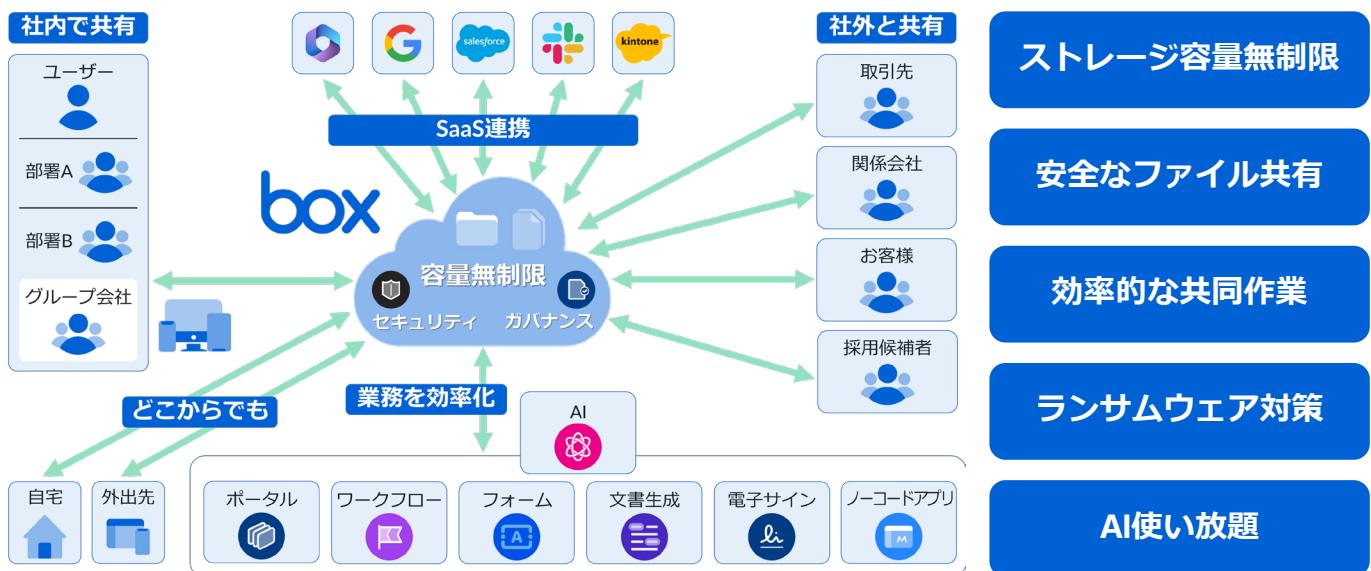


Boxとファイルサーバー～時間的コストの比較

オンプレミスのファイルサーバーの運用コストは、複数年で試算したとしてもBoxより安価となるケースが一般的ですが、ファイルサーバーが不便なことにより発生する無駄な作業時間を定量的なコストとして試算し、自社でサーバーを運用することにより発生する間接コストを計上した場合、Boxの方が安価となるケースは少なくありません。



容量無制限のクラウドストレージで、課題を一気に解決!!



効率的な働き方を実現するBoxの便利な機能



① 自動バージョン管理

常に最新版を表示

② 分類ラベル

うっかりミスによる情報漏えいを防止

③ プレビュー表示

150以上のファイルタイプに対応
ダウンロードせずに内容を確認

④ Box AI

ドキュメント、画像、Excelの要約・
分析・解析・翻訳

⑤ アプリで聞く

デスクトップアプリまたはオンライン
アプリで、Box上のファイルを編集

⑥ 共有

共有リンクでファイルを共有
編集者として社外のユーザーを招待

⑦ バージョン履歴

以前のバージョンを参照したり
前のバージョンに戻す



ニーズに合わせて選べる多様なプラン

	Business	Business Plus	Enterprise	Enterprise Plus	Enterprise Advanced
ストレージ容量	無制限	無制限	無制限	無制限	無制限
1ファイルのサイズ上限	5GB	15GB	50GB	150GB	500GB
バージョン履歴数	50	50	100	無制限	無制限
外部コラボレータ	有償	無制限	無制限	無制限	無制限
アプリケーション連携	1	10	無制限	無制限	無制限
ワークフロー (Box Relay)	基本機能	基本機能	全機能	全機能	全機能
電子サイン (Box Sign)	基本機能	基本機能	高度な機能	全機能	全機能
セキュリティ (Box Shield)			追加購入	●	●
ガバナンス (Box Governance)		追加購入	追加購入	●	●
ポータルサイト (Box Hubs)			●	●	●
AI 基本機能 (Box AI)	無制限	無制限	無制限	無制限	無制限
AI 高度な機能 (Box AI)				無制限	無制限
AIによるメタデータ自動入力				API	UI / API
AIエージェント (Box AI Studio)					●
ノーコードアプリ (Box Apps)					●
フォーム (Box Forms)					●
文書生成 (Box Doc Gen)					●
アーカイブ (Box Archive)					●

たくさんのお客様にご愛用いただいております

120,000社以上

世界導入企業

21,000社以上

国内導入企業

84%

日経225導入企業

1,500以上

連携ソリューション



Boxの導入を検討している人必見！すべての機能がまるわかり Box製品セミナー

Boxのエバンジェリストが、お客様が抱えているビジネス課題を「Box」でどのように解決できるかを導入事例を交えてご紹介します。さらに、プランごとに使えるBoxの機能、最新機能を活用して業務を変革する具体的な方法もご紹介します。



参加申し込みはこち
(オンライン・無料)

株式会社Box Japan

〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング15階
boxsquare.jp

Box導入に関するお問い合わせ
boxsquare.jp/inquiry

Box製品ご購入後のサポートに関するお問い合わせには
返信できませんので、予めご了承ください。

販売代理店



* このカタログに記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

* このカタログに記載された情報は、2025年9月現在のものです。内容は予告なしに変更することがあります。

©2025 Box Japan カタログNo: CW1215-202509-02